

LEIPZIG

ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団

Gewandhaus
Orchester



©Jens Gerber



©Marco Borggreve

Andris Nelsons
Gewandhauskapellmeister

アンドリス・ネルソンス (カペルマイスター/指揮)

11/21(火)19時 サントリーホール

Tuesday, November 21, 2023 at 7 p.m. Suntory Hall, Tokyo

メンデルスゾーン:

序曲「美しいメルジーネの物語」op. 32
Mendelssohn: Overture "The Fair Melusine", op. 32

シューマン:

ピアノ協奏曲 イ短調 op. 54
Schumann: Piano Concerto in A minor, op. 54

ピアノ: チョ・ソンジン
Seong-Jin Cho, *Piano*

メンデルスゾーン:

交響曲第3番 イ短調 op. 56 「スコットランド」
Mendelssohn: Symphony No. 3 in A minor, op. 56
"Schottische"

11/22(水)19時 サントリーホール

Wednesday, November 22, 2023 at 7 p.m. Suntory Hall, Tokyo

ワーグナー:

楽劇「トリスタンとイゾルデ」から
前奏曲と愛の死

Wagner: Vorspiel und Isolde's Liebestod from
"Tristan und Isolde"

ブルックナー:

交響曲第9番 二短調(ノーヴァク版)
Bruckner: Symphony No. 9 in D minor (Nowak edition)

Seong-Jin Cho
Piano

チョ・ソンジン (ピアノ)



©Christoph Köstlin / Deutsche Grammophon

料金: S¥34,000 A¥28,000 B¥22,000
C¥16,000 D¥13,000

主催: KAJIMOTO

後援: ドイツ連邦共和国大使館/ラトビア共和国大使館

協力: ユニバーサル ミュージック合同会社

ゲヴァントハウス管の美質を尊重し、現代世界を駆けるネルソンス

バーミンガム市交響楽団やパイロイト音楽祭など、オーケストラとオペラの双方で頭角を現し、またたく間に現代を代表する指揮者のひとりへと駆け上がったアンドリス・ネルソンス。名門ボストン交響楽団に続き、2018年には老舗ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の首席指揮者に就任し、クラシック界の耳目をさらったことを、つい昨日のこのように想い出す。このふたつのオーケストラのシェフとなって以降、来日の機会が増えてきたのは本当に嬉しい。双方のオーケストラがともに協力して作り上げたりヒャルト・シュトラウス・プロジェクトは、音楽を鑑賞するというこの根本的な意味の問い直しを迫られたコロナ禍の時勢にあって、記念碑的な意味合いを持って、我々の前にその姿を現した。

オーケストラ奏者の流動性が進み、グローバル化が叫ばれる現代にあってなお、ネルソンスが率いるオーケストラの音色は、いずれもかつての美質を保っている。ゲヴァントハウス管であれば、ライブツィヒに縁あるメンデルスゾーンやシューマンを端正に響かせるいっぽうで、ワーグナーやブルックナーを重厚に描くことができる。その唯一無二の音楽的特徴を、ネルソンスは最大限に尊重し、大切に扱っているのだろう。

折しも、ゲヴァントハウス管と録音を完成させたブルックナー交響曲集においては、ワーグナー作品がかならず組み合わされている。そのことの真の意味、そして説得力を、我々はいまこそ、演奏会場で目の当たりにできることだろう。

広瀬 大介(音楽学・音楽評論)

ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団 Gewandhausorchester Leipzig



創設から280年あまりの歴史をもつ、世界で初めて市民によって設立されたオーケストラ。シュベルト「ザ・グレイト」やメンデルスゾーン「スコットランド」、ブルックナー「交響曲第7番」

など初演した曲は枚挙に暇がない。カペルマイスターはメンデルスゾーンらの歴史的存在をはじめ、マズア、プロムシュテット、シャイーといった名匠を経て、2017/18年シーズンからネルソンスが就任、伝統を守りつつ更なる高みを目指している。無比の響きと広大なレパートリーでゲヴァントハウスでの定期公演、ライブツィヒ歌劇場の上演、聖トーマス教会でのバッハ演奏など熱心な活動を続けている。録音も数多く、2022年にはネルソンスの指揮でブルックナーの交響曲全集を完成した。

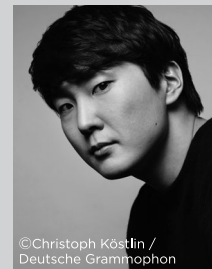
アンドリス・ネルソンス(指揮) Andris Nelsons, Gewandhauskapellmeister



バーミンガム市響、ラトビア国立歌劇場の音楽監督を経て、現在はライブツィヒ・ゲヴァントハウス管のカペルマイスター、ボストン響の音楽監督を兼任する、現代を代表

する指揮者のひとり。ベルリン・フィルやウィーン・フィルの常連で世界の主要楽団に客演している。録音も数多く、ドイツ・グラモフォンから、ウィーン・フィルとはベートーヴェン、ゲヴァントハウス管とはブルックナー、ボストン響とはショスタコーヴィチの交響曲全集をリリースしている。

チョ・ソンジン(ピアノ) Seong-Jin Cho, Piano



1994年ソウル生まれ。第7回浜松国際ピアノ・コンクール最年少優勝。第14回チャイコフスキー国際コンクール第3位。第17回シヨパン国際ピアノ・コンクール優勝。

圧倒的な才能と音楽性が評価され、同世代で最も優れた才能を持つひとりとして、I.フィッシャー、Y.ネゼ=セガンらの指揮でベルリン・フィル、ウィーン・フィルほか数々の一流オーケストラと定期的に共演。ドイツ・グラモフォンから数々のCDをリリースし、世界中の批評家から絶賛されている。

名門と新世代マエストロが奏でる、どこまでも美しいブルックナー!

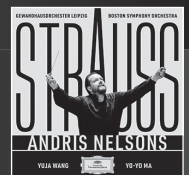
ブルックナー：交響曲第9番・第6番

アンドリス・ネルソンス

■ドイツ音楽伝統の牙城、ゲヴァントハウス管弦楽団と才能溢れるカペルマイスターのコンビによるブルックナー交響曲9番と第6番、そしてカップリングにはワーグナーの《パルジファル》前奏曲とジークフリート牧歌を収録。

SHM-CD UCCG-1843/4 ¥3,850(税込) 発売中

ANDRIS NELSONS



リヒャルト・シュトラウス
管弦楽作品集
MQA/UHQCD UCCG-45045/51
¥9,900(税込) 発売中

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 050-3185-6728

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

“kajimotomusic”で検索! @kajimoto_News @kajimotomusic

チケットぴあ <https://t.pia.jp>(Pコード: 244-554)

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>

CNプレイガイド www.cnplayguide.com

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

(オペレーター対応 10:00-18:00 ※休館日は休業)

カジモト・イープラス



一般発売:
6/11(日)10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/1(木)12:00~6/4(日)18:00 先行受付専用番号 TEL: 050-3185-6713[10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、出演者・曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。
- ご来場の皆様に安心して聴きいただけますよう、感染症の防止と予防のための適切な対策に今後も引き続きご協力をお願い申し上げます。